

【FinTech】みずほ銀行 × 野村総合研究所 × MoneySmart
「みずほダイレクトアプリ」の Apple Watch 対応について

株式会社みずほ銀行(頭取:林 信秀、以下「みずほ銀行」)、株式会社野村総合研究所(代表取締役会長兼社長:嶋本 正、以下「NRI」)、および MoneySmart 株式会社(代表取締役:大宮 聡之、以下「MoneySmart」)(※1)の3社が連携し、「みずほダイレクトアプリ」の Apple Watch(※2)対応を、本日開始しました。ウェアラブルデバイスを活用した本格的な銀行サービス提供は、邦銀初の試みです。

具体的には、みずほ銀行が提供する「みずほダイレクトアプリ」の Apple Watch に係る機能開発を NRI が、Apple Watch の当該画面デザインを MoneySmart が担当することで、Apple Watch 上の本アプリケーションのアイコンをタップするだけで、預金口座の残高を簡便にご照会できる機能や、家賃のお振込や貯蓄預金への振替などあらかじめ登録された振込や振替をお知らせする機能を実現いたしました。

Apple Watch「残高照会」イメージ

① Apple Watch のアイコンをタップ



② 預金口座の残高を表示



「プッシュ配信」イメージ

振込予定日をお知らせ



みずほ銀行は、「サービス提供力 No.1」を目指し、お客さまの多様なニーズにお応えするための魅力あるサービスの提供に努めてまいりました。その中で、「みずほダイレクトアプリ」は、金融業界に精通したシステム構築、および信頼性あるシステム運用において実績のある NRI と開発したスマートフォン向けアプリケーションであり、現在、多くのお客さまにご利用いただいております。そして、この度、ユーザインターフェース(UI)やユーザエクスペリエンス(UX)(※3)の分野において高い知見を持つ MoneySmart とも連携することで、新しいチャネルであるウェアラブルデバイスを活用した先進的、かつお客さまにとって利便性の高いサービスの提供を目指しております。

みずほ銀行、NRI、および MoneySmart は、各社が持つ知見を最大限に生かし、次世代チャネルを活用した新しい金融サービスの検討、かつお客さまに支持されるサービスの実現に今後も協力して取り組んでまいります。

(※1) MoneySmart 株式会社は、デザインファームのファイナンスアプリ関連事業をスピンアウトする形で 2014 年に創業したスタートアップです。2012 年度グッドデザイン賞(主催: 公益財団法人日本デザイン振興会)の受賞やドコモベンチャーズが提供するアクセラレーションプログラムにてイノベーターライフデザイン賞を獲得するなどの実績を持つチームで、ユーザビリティだけではなく、美しさや使い心地のよさといった感性品質の高い UI/UX デザインが可能な体制を持っています。

(※2) Apple Watch は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

(※3) UI はタッチスクリーンやそこに表示される情報・入力ボタンなど、お客さまがアプリなどのシステムとの対話を行うための接点を指します。UX は、お客さまが WEB サイトやアプリなどのサービスを利用することで得られる体験のことです。

以 上

(別紙)

<「みずほダイレクトアプリ Apple Watch 対応」のサービス概要>

	内容
ご利用対象	みずほダイレクトのご契約者で、みずほダイレクトアプリをダウンロード、および初回登録いただいた個人のお客さま
ご利用端末	iPhone、Apple Watch ※iPhone は、iOS 8.2 以降をインストールしている必要があります。
ご利用方法	① 当行スマートフォン専用ホームページから「みずほダイレクトアプリ」を選択、「AppStore」へアクセスのうえ、ダウンロード ② iPhone にてアプリを起動し、初回登録を実施 ③ ログイン後画面の「Apple Watch」アイコンから、Apple Watch 利用登録後、Apple Watch から各種サービスが利用可能 ※事前に、iPhone と Apple Watch のペアリングを行う必要があります。
主要機能	① 残高照会 ② 振込予定日通知
ご利用時間	24 時間 ※システムメンテナンスの時間を除く(原則、みずほダイレクトと同様)
ご利用料	無料 ※通信料等はお客さまご負担

<「みずほダイレクトアプリ Apple Watch 対応」の画面イメージ>

